

令和7年度 第1回

高知市 広聴広報推進委員会



令和7年9月10日(水)

目次

I .広聴広報戦略プランの取組報告 P2

- | | |
|--------|-----|
| 1 広聴戦略 | P3 |
| 2 広報戦略 | P8 |
| 3 組織戦略 | P11 |

II .高知市公式ホームページのリニューアル P12

III .高知市PR大使 P14



I. 広聴広報戦略プランの取組報告

第3期 高知市広聴広報戦略プラン

計画期間

2024(令和6)年度～2028(令和10)年度

第1・2期戦略プランの考え方を継承しつつ、より「伝わる」ための広報力のスキルアップを図る「①アライバイゼロ戦略」、複数のデジタルメディアを効果的に活用し、幅広い世代に対して迅速にアプローチするための「②デジタル戦略」、国の動向や社会情勢の変化に素早く対応していくために、事業対象者に対して戦略的なアプローチを行うための「③ターゲティング戦略」を基本の柱として、様々な広聴・広報活動を展開するとともに、「全職員が広聴広報担当者」としての意識の醸成を図っていく。

広聴戦略

- ① 出前講座
- ② 市民ウェブモニター
- ③ 市長と語ろう会
- ④ 広報「あかるいまち」の充実
(紙面アンケート)
- ⑤ LINE公式アカウントの運用
(道路異常・災害等の通報機能)

広報戦略

- ① 広報「あかるいまち」の充実
(伝わる紙面づくり)
- ② LINE公式アカウントの運用
(ニーズに合わせたセグメント配信)
- ③ デジタル化の推進
(市民のデジタルリテラシー向上)
(高知市公式ホームページリニューアル)
- ④ 高知市PR大使

組織戦略

- ① 広聴広報研修の実施
- ② 広聴広報活動支援

1 広聴戦略

① 出前講座

- ・市の施策や事業等を周知し理解いただく
- ・職員と市民が直接対話することで、市政を身近に感じていただく

申し込み状況191件(R7.8.23現在) 年度当初の目標200件

地域の公民館や町内会、児童クラブ等での利用が多い。

	防災・救急	福祉と健康	くらしと環境	市政・まちづくり など	子ども向け (小学生以下)	合計
R5【実績】	77件	68件	23件	14件	28件	210件
R6【実績】	139件	94件	31件	9件	35件	308件
R7【8.23現在】	74件	74件	21件	5件	17件	191件

申込数の多い講座(8件以上)

- 【防災・救急】 ・高知市の防災対策 47 ・応急給水に関する防災講習 9
- 【福祉と健康】 ・危険な熱中症～予防と対策について～ 14 ・生活習慣病と認知症の関係 9
・みんなで取り組む栄養改善 8
- 【くらしと環境】 ・悪質商法にご注意 8
- 【子ども向け】 ・Hello World～世界の国からこんにちは～ 8

スマホでLINE教室(広聴広報課実施)

市民のデジタルリテラシー向上支援のため、市と連携協定を結ぶソフトバンク(株)のスマホアドバイザーを講師として実施。1回あたり10～15人が参加。令和6年度申込数6、令和7年度申込数3(8月23日現在)



② 市民ウェブモニター

- ・より短期間で簡易に市民の意識やニーズを把握
- ・令和6年度は4回実施、令和7年度は下半期に4回実施予定。

==== 令和6年度実施内容 =====

第1回 街路市 令和6年9月 回答者数:187人 (回答率 77.9%)

質問例:行ったことがある高知市の街路市について

質問例:日曜市で拡充してほしいサービス

第2回 スポーツ 令和7年1月 回答者数:195人 (回答率 81.3%)

質問例:この1年間に、運動や体操、スポーツ活動をどのくらい行いましたか

質問例:アーバンスポーツに対してどのようなイメージを持っていますか

第3回 自転車用ヘルメット 令和7年2月 回答者数:185人 (回答率 77.0%)

質問例:自転車用ヘルメットをお持ちですか

質問例:自転車用ヘルメットの着用が進むにはどのような条件が必要だと思いますか

第4回 市役所本庁舎内の案内 令和7年3月 回答者数:182人 (回答率 75.8%)

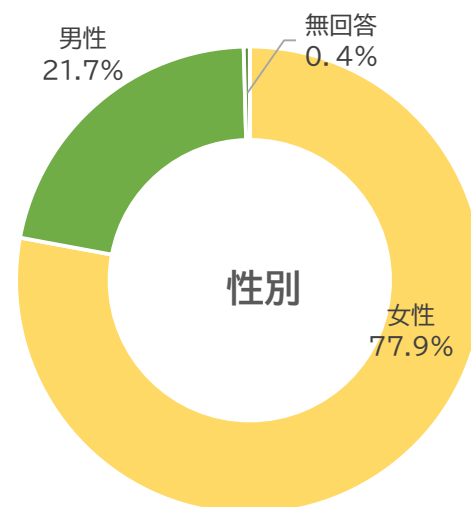
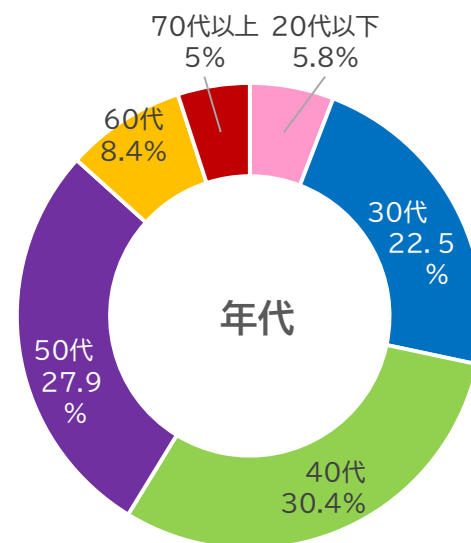
質問例:令和6年3月1日から現在まで、本庁舎を利用しましたか

質問例:本庁舎の案内表示は分かりやすいと思いますか

アンケート結果を事業に反映した例

- ・街路市に関するアンケート→高知市街路市活性化構想(令和7年3月策定)の内容に反映。
- ・スポーツに関するアンケート→スポーツ推進審議会において報告し、委員から意見をいただいた。

R6年度 モニター登録者数
240人



③ 市長と語ろう会

市の重点施策や事業について市民が要望・提案等ができる機会を拡充し、市政に対する関心や理解度の向上を図るとともに、市民とのコミュニケーションの中で、各地域や世代・職業等による個別課題を共有し、市民と行政の協働によるまちづくりを推進する。

開催テーマ

移住者の視点で高知を語る

移住者のホンネを聴き、高知市で暮らしていくために必要なものは何か、移住者たちがどんな働き方を求めているのかなどを探り、市役所内における人材確保や人口減少対策など、市政運営に活かすもの。

開催日時等

日 時：令和7年2月27日（木） 場 所：こうちみませ楽舎

参加者：高知市役所に勤務する地域おこし協力隊4名



意見交換で出た主な提案 等

■移住者から見た高知の魅力

- ・ 他人でも、一度関わると面倒をみてしまう温かい人柄。
- ・ どんなことも楽しもうとする資質がある。
- ・ 都会にはない自然が当たり前にあり、アクセスも良い。
- ・ 新しいことにチャレンジしやすい環境。

■移住してみて戸惑ったことや残念なところ

- ・ 方言が強く、コミュニケーションが取りづらい。
- ・ 移住者同士のつながりが少ない。
- ・ 地域にコミュニティスペースが少ない。
- ・ 就職先が少ない。
- ・ 情報発信が不十分で、関心のある層に届いていない。

■地域おこしに必要なこと

- ・ 地域おこしに対して積極的でない人も一定数いるため、行政だけではなく、地域に理解してもらった上で、街全体で迎え入れる必要がある。
- ・ 地域おこしで街を疲弊させない。
- ・ 人口減少や高齢化により、何かしたくてもできない地域もある。若年層が戻ってきたいと思わせる街にしないといけない。
- ・ 移住関心層に向けた積極的な情報発信と、移住者の受け皿として行政の体制を整える必要がある。
- ・ 移住してきてくれた人を歓迎し、移住者同士がつながりやすくするために、移住者だとわかるものをプレゼントなどして、自然と交流が生まれる工夫をしてはどうか。

令和7年度も実施予定(時期・内容未定)

④ 広報「あかるいまち」の充実(紙面アンケート)

広報「あかるいまち」では、市民ニーズを把握するため令和5年度から「読者プレゼント」コーナーでアンケートを実施。広報紙への感想のほか、市政に対する様々な意見が寄せられており、紙面の充実や各課の業務の参考として活用している。

令和6年度のアンケート結果概要(令和6年4月号～令和7年3月号)

[延べ回答数]

1,750人

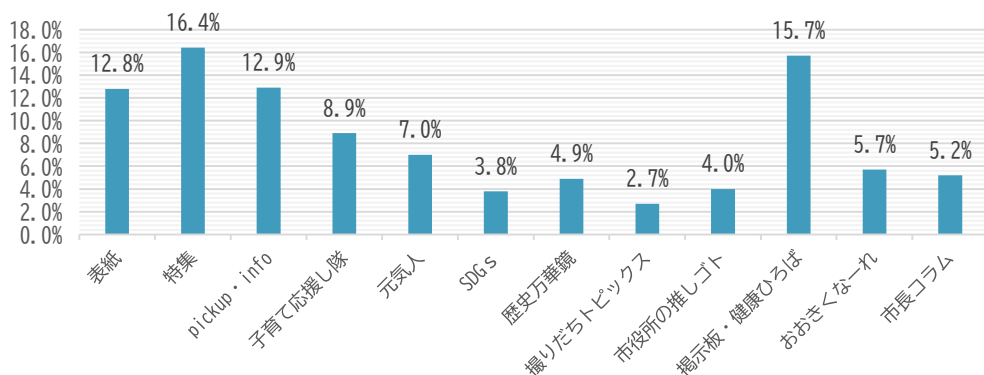
男 405人
女 1240人
他 105人

回答者の年代

(1750人)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	その他
9	154	285	376	441	319	122	20	24

最も印象に残っている記事



アンケート結果の紙面への反映

● イベント情報の充実

→子ども向けイベントが特に多い夏休み中のイベントを、7月号の「あなたの子育てを応援し隊」に続く見開き2ページで掲載。

● 防災情報の充実

→令和7年5月号から、コラム「防災ひとくちメモ」をスタート。



読者プレゼント

Boulangerie SOURIRE 手作り焼き菓子セット

※ 10月号は12月のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

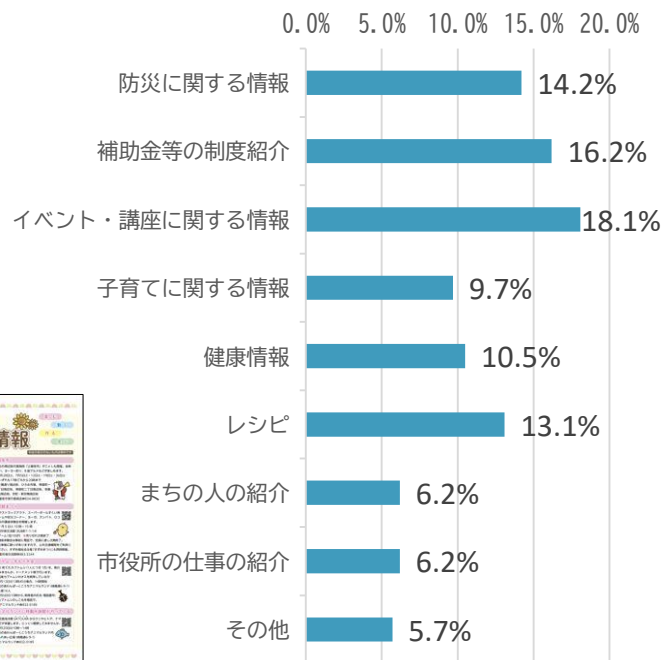
※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

※ 抽選先は10月号のBoulangerie SOURIREから、抽選で10人の方に「手作り焼き菓子セット」引換券をプレゼント！

※ アンケートにお答えの上、ご応募ください。

取り上げてほしい企画や内容



⑤ LINE公式アカウントの運用(道路異常・災害等の通報機能)

市で管理する道路や河川、公園等の不具合について情報を受け付ける「通報機能」を令和3年12月から運用。LINEシステムでは、「河川・水路」、「公園」、「道路」、「災害」の4つの事象ごとに通報することが可能。

通報実績					
	河川・水路	公園	道路	災害	合計
R4	13件	36件	102件	5件	156件
R5	2件	60件	152件	2件	216件
R6	15件	33件	162件	6件	216件
R7(R7.9.1現在)	6件	14件	105件	8件	133件

令和6年度からの新たな取組

キャッチボール型広聴の強化

通報者に対して「受付完了」のメッセージを自動配信するのみとなっているシステムを対応状況を通報者に通知できるよう、令和7年2月に改修。



行政と市民の
キャッチボール
が生まれ、さら
なる広聴機能の
活性化が図られ
ることを期待

2 広報戦略

① 広報「あかるいまち」の充実(伝わる紙面づくり)

◆要点をしぼり、写真やイラストを使った、分かりやすく伝わりやすい紙面

- ・特集に関連したインパクトのある写真を表紙に採用し、開いて読んでもらう
- ・コミック風のデザインや、柔らかい印象の紙面デザインで若い世代にアプローチ

◆ニーズを把握し、年齢各層の関心の高い情報をピックアップ

- ・読者プレゼントと連動したアンケートを毎号実施し、市民のニーズを把握

◆クロスメディアを意識した情報発信(HPやSNSとの連携強化)

- ・「高知市のSNS」で各課の運用するSNSを紹介し、各課独自の情報発信を支援
- ・「情報掲示板」は、詳しい情報が分かるホームページにつながる二次元コードを掲載



令和7年度からの変更・検討事項

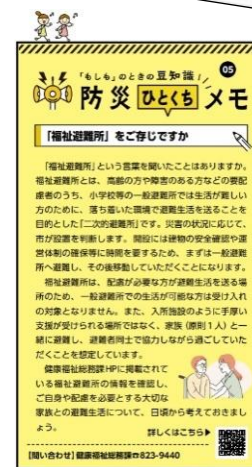
「防災ひとくちメモ」をスタート

紙面アンケートで防災関係の情報を求める声が多かったことから、各課が関連する防災情報について交代で執筆する形とし、令和7年5月号から連載スタート。

【掲載例】ペットの同行避難(生活食品課)、耐震改修(建築指導課)、福祉避難所(健康福祉総務課)

リニューアルする高知市公式ホームページとの連携強化

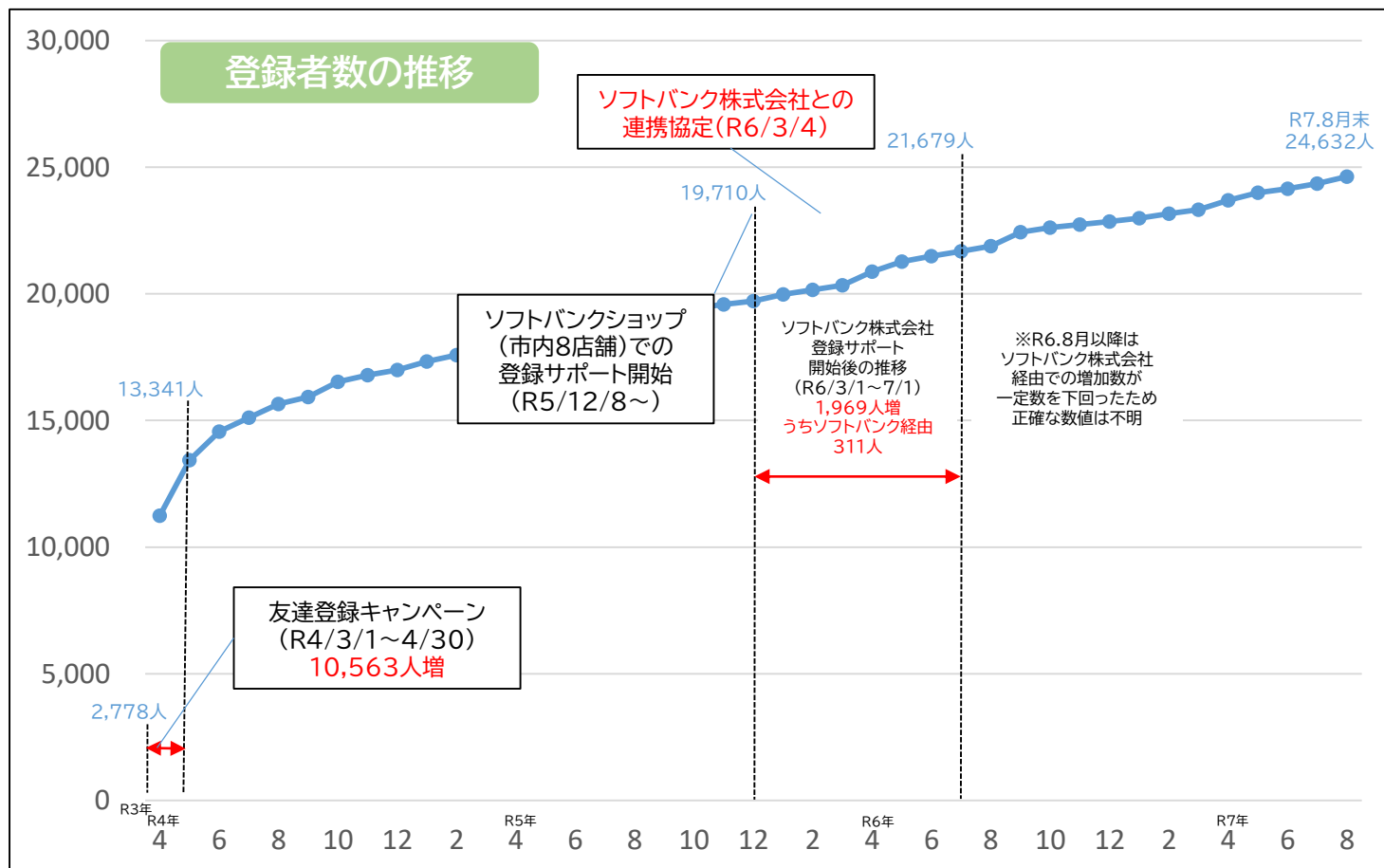
令和8年3月に運用開始を予定する、リニューアル後の高知市公式ホームページとの連携強化により、広報紙を読んでいない方の割合を少なくすることを目指す。



② LINE公式アカウントの運用(ニーズに合わせたセグメント配信)

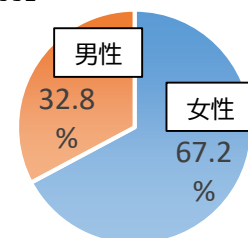
◆防災・防犯(8,988人)、ごみ(8,637人)、子育て(4,363人)、イベント(9,382人)、福祉・健康(6,450人)、
新型コロナ関連(7,254人)、その他(5,475人)の7カテゴリーで希望者に配信

※令和7年度配信件数61件(R7.8.27現在) ※令和6年度配信件数204件

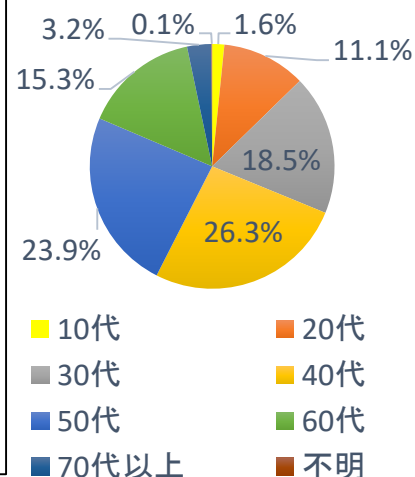


登録者数の属性

[性別]



[年代]



③ デジタル化の推進(市民のデジタルリテラシー向上)

ソフトバンク株式会社と令和6年3月に締結したデジタルリテラシー向上に関する連携協定に基づいた各種取組を実施

1 ソフトバンクショップでのサポート

- ・市内全7店舗のカウンターに高知市公式LINEのチラシを配架。
- ・全ての通信会社のスマホ使用者を対象

- ①店舗での市公式LINE友だち登録サポート(令和6年3月1日～ 311人以上)
- ②高知市公式LINE講座を実施(令和7年5月～8月24日の累計で131回開催、参加人数268人)

2 出前講座で「スマホでLINE教室」を実施

- ・令和6年度実施数6、令和7年度申込数3(実施済み2)
- ・申込団体は町内会、老人会、百歳体操の集まり、宅老所などで、1回当たり10人～15人前後が参加。
- ・ソフトバンク(株)のスマホアドバイザーが講師を務め、サポート役で2～3人の社員も参加。スマホを持っていないまたはほとんど使っていない方向けに、スマホでできることや操作方法、LINEの機能の紹介と体験、高知市公式LINEの紹介。

3 本市主催イベントでのデジタルリテラシー向上支援

【R6】「いきいき健康チャレンジ」イベント(5月～9月に3回開催)、SDGsイベント(9月)、高知市総合防災訓練(11月)にソフトバンク(株)がブースを出展し、それぞれ市公式LINEや健康アプリ・県防災アプリ等をPR。SDGsイベントでは広聴広報課も共同で出張スマホ教室とプログラミング体験のブースを出展した。

【R7】「いきいき健康チャレンジ」イベント(6月)にソフトバンク(株)が「高知家健康パスポート」のアプリ操作体験ブースを出展。



▲スマホでLINE教室の様子。



▲イオンモール高知でのプログラミング体験(R6)。

3 組織戦略

① 広聴広報研修の実施

令和6年度 テーマ:住民に伝わる広報デザイン研修

講師:広聴広報アドバイザー 佐久間 智之さん PRDESIGN JAPAN株式会社代表取締役 元埼玉県三芳町職員

1月22日に午前と午後で2回実施。延参加者111人。令和6年度からスタートした第3期広聴広報戦略戦略プランの目指す方向性の理解をさらに深め、必要な情報発信の考え方や進め方を学ぶとともに、「全職員が広聴広報担当者」の意識を醸成。

令和7年度 テーマ:ロービジョンの方の物の見え方とカラーユニバーサルデザイン

講師:別府 あかねさん 視能訓練士・歩行訓練士 ・間嶋 沙知さん デザイナー

7月23日に各課の広報担当者、8月14日に各課管理職を対象に実施。延参加者112人。ロービジョンの方の物の見え方を理解するとともに、全ての市民に見やすく分かりやすい広報物とするためのカラーユニバーサルデザインについて学ぶ。



② 広聴広報活動支援

希望する課の情報発信に必要なサポートを実施

- ①写真撮影 イベントや表彰式等の撮影
- ②編集・企画支援 チラシやパンフレットの編集や企画支援
- ③動画撮影・編集 動画の撮影及び編集等
- ④機材貸出 広聴広報課のカメラ・三脚等の貸出
- ⑤その他 式典の機器接続、LINEシステム利用相談

R7支援申込数38件（R7.8.29時点）

	写真 撮影	編集 企画	動画撮影 ・編集	機材 貸出	その他	合計
R5【実績】	34	20	7	24	0	85件
R6【実績】	39	31	13	31	3	117件
R7 【R7.8.29】	9	10	4	13	2	38件

Ⅱ. 高知市公式ホームページのリニューアル

高知市公式ホームページ（以下「市HP」という。）は、平成30年度に大幅なリニューアルを実施し、今年度で7年目を迎える。

ホームページの運用に当たっては、定期的な情報（コンテンツ）の整理や、時代に合わせたアップデートが必要であり、リニューアルのタイミングは、中核市においては3～5年というケースが多い。

「知りたい情報にたどり着けない」「デザインが見づらい」「そもそも見たことがない」といった声も寄せられており、「全ての利用者に見やすく、分かりやすい」かつ「利便性が高く、業務改善にもつながる」ための魅力的な市HP構築をめざしリニューアルをおこなうもの。

01 リニューアルの方向性

課題

- インターネットの普及率が高まる中、特にスマートフォンで閲覧しやすい環境を提供することが重要。スマートフォンできちんと表示されないサイトはユーザーの離脱を招き、閲覧してもらえない可能性が高まる。
- 本市でもスマートフォンに合わせた画面表示が行えるように設定を行っているが、一方で、**性能や画面サイズが新しい端末も販売されており、画面領域サイズも刻々と変化している。古いホームページでは、文字が小さく表示されるなど、適正なWEB表示が行えず、視認性が低下する可能性がある。**

【参考】市HPへのアクセス端末の推移

アクセス媒体	2018年	2020年
モバイル端末	49.2%	65.1%
パソコン	44.3%	32.9%

- サイト運営年数が長くなると、掲載する情報（コンテンツ）が増えるため、サイトの構成も複雑になりがち。**必要な人に必要なコンテンツを見もらうためには、定期的に情報設計やコンテンツ階層の改善などを図る必要がある。

- 市HPを見たことのない方は、「見る機会・見る必要がない」「モバイル端末等が使えない」ことが推測される。他都市や市民ニーズを参考に、**新たなコンテンツを検討し、魅力的なサイト構築が必要である。**

【参考】令和5年度市民ウェブモニターアンケート結果

今後追加されると良いコンテンツ	
電子申請システム (54.60%)	
公共施設の利用予約 (44.79%)	
チャットボット (39.88%)	

改善策

改善策①

主要デバイスへの対応

スマートフォンやタブレット、パソコンといった利用端末の違いに影響されない「レスポンスデザイン（※）」への対応が重要。

※どんな大きさの画面サイズ、またはウェブブラウザに応じて表示できるようにするもの

改善策②

ページ構成の見直し・デザイン性の向上

情報を整理し、閲覧者の時代のニーズに沿ったサイト構築が必要。

改善策③

市HPで出来ることを増やす

近年リニューアルした他都市では、施設予約システムやAIチャットボットを導入する事例がある。本市においても市民サービス向上につながるコンテンツの検討が必要。

【課題解決に向けた3つの方向性】

01

主要なデバイスに対応したサイト設計

65.1%の方がタブレット・スマートフォンなどのモバイル端末で閲覧している状況を踏まえ、モバイル対応に重点を置いたサイト設計（レスポンスデザインの強化）をめざす。

02

市民が見やすい・探しやすいホームページの構築

トップページのメニューの整理やデザイン変更、市民に分かりやすい名称の使用、セカンドページへの効果的な誘導など、ページ構造を刷新し、探しやすいホームページの構築をめざす。

03

DXの推進

市民の半数以上が望む「電子申請システムの構築」「公共施設の利用申請」「AIチャットボットの導入」などの導入を視野に入れ、市民サービス向上と業務の効率化をめざす。

DX推進を考慮しつつ、市民の利便性の向上や、業務の効率化を庁内横断的に検討していくために、高知市DX推進本部会内にプロジェクトチームを設置、市民等へのアンケートの結果や他都市の事例、3つの方向性を踏まえリニューアルに向けての議論を実施した。

プロジェクトチーム まとめ

知りたい情報にたどり着きやすくするための**見せ方の工夫**とCMSの編集作業改善による**使いやすさの向上**の視点を取り入れたホームページの構築を目指す

見せ方の工夫

感覚的に分かるよう項目のアイコン化、検索エンジンの常時表示化 など

使いやすさの向上

各課ページデザインの自由度向上、ページ掲載承認作業の簡素化 など

02 スケジュール（令和7年度）

- 4月 高知市ホームページリニューアル等業務公募型プロポーザル選定委員会 設置
- 5月 公告・委託候補者募集開始
- 7月 プレゼンテーション審査
- 8月 委託契約締結 / ホームページリニューアルに係る全庁説明会
- 9～10月 サイト構成、メインカテゴリ等の検討 / 各ページデザインの検討
- 11～12月 コーディング作業
- R8.1月 新CMS操作研修会
- R8.3月 新ホームページの運用開始

03 リニューアルによる主な変更点



新HPデザイン案

リニューアルの方向性に沿って、主に次の点を変更します。

1 主要なデバイスに対応したサイト設計

➡ 様々なデバイスからのアクセスに対応するため、レスポンシブデザインを採用し、視認性の高いUDフォントを適用

2 見やすい・探しやすいホームページの構築

➡ 市民視点で情報分類を見直すとともに、分類の階層を大・中・小の3階層で統一し、目的の情報が探しやすい設計、デザインにリニューアル

3 DXの推進

➡ 利用者が使いやすく、職員による運用も簡単なAIチャットボットを導入

Ⅲ. 高知市PR大使

● 概要

本市の魅力を市内外に広く発信し、本市の認知度とイメージを向上や関係人口の拡大及び地域振興を図ることを目的に令和3年2月に設置、第1号として、高知市出身で、ハロー！プロジェクトの人気グループ『アンジュルム』のサブリーダーを務める川村文乃(かわむら あやの)さんに就任いただき、活動を行ってきたが川村さんの芸能活動終了に伴い同職を辞退され令和6年11月から不在。

対象

- ・本市の出身者又はゆかりのある者で、文化、スポーツ、芸術等の分野において活躍している者
- ・前号に掲げる者のほか、大使として市長が適当と認める者

活動

- ・本市の認知度及びイメージを向上させる広報活動
- ・本市の主催等するイベント等への参加
- ・本市の施策に対する助言、支援等
- ・その他市長が必要と認める活動

● 大使の委嘱



【プロフィール】

- 旧「GR4N」(グリーン)。福島県で結成された男性4人組ボーカルグループ。歯学生でありながらデビューを果たし、歯科医師免許取得後は、全員が歯科医師として働きながら音楽活動を続けている(顔は非公表)。
- 2024年3月に所属事務所から退所し、グループ名を「GR4N BOYZ」(グリーンボーイズ)に改称。

【主な楽曲】

キセキ、愛唄、遥か、歩み、人、道、扉、アイノカタチ(MISIAに楽曲提供)など

【高知市との関わり】

- 大阪出身のHIDE(ヒデ)さんは、中学・高校時代を高知県で過ごし、ヒップホップ洋服店でのアルバイト経験を通じてバンド活動を始める。尊敬する人物は坂本龍馬。
- 高知県とのつながりから、2013年の「第60回よさこい祭り前夜祭」で「みんなでよさこいプロジェクト「総踊り」」に新曲『この地へ〜』を提供。

● 令和7年度の活動

高知市PRソングの制作

高知に関わりのある皆さんからエピソードやメッセージをいただき、その思いをGR4N BOYZが曲にする

【スケジュール(予定)】

